

「幸福になるための、完璧な方法がひとつだけある。
それは、
自己のなかにある確固たるものを信じ、
しかもそれを磨くための努力をしないことである。」
フランツ・カフカ

コメント

才能があるのに伸ばそうとしないのはもったいない事だけれど、
運に任せて成功・失敗を掛けるというのも結構面白い事だと思います。
良いようにも、悪いようにもとらえられる言葉が私たちに物事を考えさせて
くれ、それは大事な事だとも言えるので選びました。

この言葉を

学校名: 大分県立芸術文化短期大学

ニックネーム: Mitsumari

タイトル: 絶望名人カフカの人生論

著者名: フランツ・カフカ 頭木弘樹 編訳

ページ数: P 78.

引用元

カエル妻

コメント

九年間疎遠になっていた親友から突然招待された主人公。田舎の隠宅を訪ねると、親友は妻(巨大カエル)と幸せな生活を送っていた! — 主人公と共に散々戸惑って何も起らない本作「ある訪問」を含む12話の奇想が収められた玉手箱。ミルハウザー依存症に罹った場合、あなたの世界観は僅かだが、しかし永遠に歪む。

学校名: 大分県立芸術文化短期大学

ニックネーム: 亀山
氏名

タイトル: ある訪問 (収録書籍: ナイフ投げ師) ^{引用元}

著者名: スティーヴン・ミルハウザー

ページ数: 18頁

私は、「技術」だけ優秀な「できる職人」
ではなく、一流の心と技術を持った
「できた職人」を育てたいのです。

コメント

徒弟制度や精神論的な「職人心得三十箇条」の唱和
など古臭いとして捨ててきたものの中に「日本のもの
づくり」の原点があった。

学校名： 大分芸短大

ニックネーム： さんちゃん

タイトル： 一流を育てる

著者名： 秋山利輝

ページ数： P127

秋山木工の
「職人心得」

引用元

「ぼくは、人に好かれようと姑息な努力をする人を見ると困っちゃうたちなんだ。ぼくの好きな人にはそういうところがない。

ぼくは、女の人が付ける香水が好きだ。香水よりも石鹸の香りの好きな男の人が多いから、そういう香りを漂わせようと目論む女より、自分の好みの強い香水を付けてる女の方が好きなんだ。」

コメント

男子高校生の主人公・秀美くんが、クラスのかわいい女生徒に言ったセリフ。一見ひねくれものの彼だけど、実は人の本質を一番理解しているのでは。ありのままに生きる秀美くんがうらやましくなった。

学校名：大分県立芸術文化短期大学

ニックネーム：おの

タイトル：ぼくは勉強が得意ない

著者名：山田詠美

ページ数：P 151

引用元

「あゝ中央線よ空を飛んで あの娘の胸に突き刺され」

コメント

フォークシンガーで詩人の友部正人の曲「一本道」のフレーズです。
この歌詞を聴いたとき、とてつもない衝撃を受けたのを憶えています。1973年発売のアルバム『にんじん』に収録されています。

学校名：大分県立芸術文化短期大学

氏名：野坂昭雄（国際総合学科 教員）

タイトル：『一本道』（CD）

著者名：友部正人

ページ数：

引用元

「紙無ケレバ、土ニ書カン。 空ニモ書カン。」

コメント

戦中の一連の批評活動によってしばらく沈黙を強いられていた保田與重郎が、執筆を再開して刊行した『日本に祈る』の序文に見られるフレーズです。ものを書くことを生業とする批評家の生き方を見事に表す言葉だと思います。

ちなみに吉見良三は、この「空ニモ書カン」をタイトルとした保田の評伝を書いています。

学校名：大分県立芸術文化短期大学

氏名：野坂昭雄（国際総合学科 教員）

タイトル：『日本に祈る』

著者名：保田與重郎

ページ数：

引用元

「俺はいよいよ独りになった。そう、俺はもう一度俺のところへ帰ってきたのだ。正に俺のいるところへ。あの空の星々の運行のみが、あの高みから、宇宙の全力をもって俺の背骨を支えてくれるところに帰ってきたのである。俺はもう一度、俺自身の底からくぐり出なければならない。」

コメント

主人公・深見進介と、左翼運動で散っていった仲間たちとの交流と別れを描いた野間宏の小説「暗い絵」。上のフレーズというよりも、作品全体に衝撃を受けました。

学校名：大分県立芸術文化短期大学

氏名：野坂昭雄（国際総合学科 教員）

タイトル：『暗い絵』

著者名：野間宏

ページ数：

引用元

「真実、相手に感謝し、心から尊敬の念を感じたときには、自然に頭が下がるものだ。礼とは、心の中にあるものを表すためのもので、形によつて心を量るためのものではないだろう。」

コメント 相手に礼をつくす気持ちがあれば、自然と行動に表れるもの。気持ちを形にするしないは本人の問題で、強要するものではないと語る主人公。何度も裏切られ、また助けられて成長した主人公だからこそ、力で他者を踏みこむ人間にはならないという強い決意が印象的だった。

学校名：大分県立芸術文化短期大学

ニックネーム：サンゲリア

十二国記
タイトル：風の万里 黎明の空(下)
著者名：小野 不由美
ページ数：P389

引用元

『ウソのない自分で、まっすぐ生きるってこと。
それが、すべての出発点なんだ』

『平凡でいいじゃない。だって非凡な人ってこの世の1割もいないよ。
ほとんどの人が凡人なの。大切なのは、凡人なりにちゃんと力を
発揮できるかどうか、ということ』

コメント

この本は、小説形式の就活本としても読みやすかったです。
ウソについてはいけないというフレーズが何度も出てきており、
ありのままの自分を大切にすべきなんだと思いました。

学校名: 大阪県立芸術文化短期大学

ニックネーム: K

タイトル: 就活の神さま

著者名: 常見陽平

ページ数: 317

引用元

できることなら私は自分の存在を消してしまっ
て絵を描きたい。

— あるのは私の手だけ、という具合に。

アンドリュース・ワイズ。

コメント

この言葉からワイズの写実、自然への愛と尊敬の念を感じました。

学校名：

芸短

ニックネーム：

?

タイトル：アンドリュース・ワイズ、創造への引用元
道程

著者名：

ページ数： 206